

胸打つ恵美子さんの 「母へ贈る」ことば

小名濱のおかあさん感謝の日

つめたいからです、そのため私は私の暖たいまつた体をお母さんに譲つてやるのです、お母さんと寝ている時お母さんはこんな話をしてくれました

「昔狩人が親猿を取つて来た時、そして狩人は親猿の手と足をしぼつて、いろいろの上へつるして置きました、夜も運んできたので狩人は寝てしまいました、其の時何處から来たのか子猿が静かに狩人の家に入つて来て、つるしてあるお母さん猿を見て、いろいろ手を暖めてお母さんの体を暖めたというのです

其の時狩人は目をさまして、お母さんもお母さんな一〇〇と思つて親猿のひもをとりやると、親子猿は喜んで山へ歸りました」

とお母さんが話して下さいました

もうお母さんがあたたまつて来たので私は自分の寝床に歸りました

中略、お母さんに長く生きて貰いたいと思ひますが、お母さんが弱いのでは心配です

子猿に負けないほどお母さんを大事にしたいと思ひます

植田の「母の日」

植田町公民館では十一日「母の日」午後一時から植田小学校講堂に町内の母さん二百名が参會の爲の教養講演があり小名濱児童生徒達が母を讃える歌の合唱、次いで「お母さん有難う」と可愛い姿でカーネーションを贈りました

花束を贈る ひばり子供會

現在製菓業を営んでいるが戦時中祖國のために操業中の綿返し機械一式を献納して、夫の文夫さんは軍需工場に工員として働き、ひばりさん國のために挺身されたが、戦は利あらず遂に敗戦降参によつて終戦となつた

夫の文夫さんは昭和二十一年家業の復活を企て、納した機械一式の還元方を願うべく出陣したが不幸にも出先にあつて急逝

雄々しく生抜く 舟田さん

去る三日の憲法発布記念日に当り小名濱町より表彰された十二名の中に夫に死別後か弱いな女の細腕に一家を支えられた四人の子供の成長を喜びに雄々しく生抜いている強い母がただ一人の節婦として表彰された

小名濱町諏訪町六八舟田(一七)長男延輝(一四)田(一八)次男昭(一五)三男昭(一六)次男昭(一七)次男昭(一八)次男昭(一九)次男昭(二〇)次男昭(二一)次男昭(二二)次男昭(二三)次男昭(二四)次男昭(二五)次男昭(二六)次男昭(二七)次男昭(二八)次男昭(二九)次男昭(三〇)次男昭(三一)次男昭(三二)次男昭(三三)次男昭(三四)次男昭(三五)次男昭(三六)次男昭(三七)次男昭(三八)次男昭(三九)次男昭(四〇)次男昭(四一)次男昭(四二)次男昭(四三)次男昭(四四)次男昭(四五)次男昭(四六)次男昭(四七)次男昭(四八)次男昭(四九)次男昭(五〇)次男昭(五一)次男昭(五二)次男昭(五三)次男昭(五四)次男昭(五五)次男昭(五六)次男昭(五七)次男昭(五八)次男昭(五九)次男昭(六〇)次男昭(六一)次男昭(六二)次男昭(六三)次男昭(六四)次男昭(六五)次男昭(六六)次男昭(六七)次男昭(六八)次男昭(六九)次男昭(七〇)次男昭(七一)次男昭(七二)次男昭(七三)次男昭(七四)次男昭(七五)次男昭(七六)次男昭(七七)次男昭(七八)次男昭(七九)次男昭(八〇)次男昭(八一)次男昭(八二)次男昭(八三)次男昭(八四)次男昭(八五)次男昭(八六)次男昭(八七)次男昭(八八)次男昭(八九)次男昭(九〇)次男昭(九一)次男昭(九二)次男昭(九三)次男昭(九四)次男昭(九五)次男昭(九六)次男昭(九七)次男昭(九八)次男昭(九九)次男昭(一〇〇)

おかあさま

人の心の畑に咲いた一番美しい花、天と地にかぎなくも、の中で一番香らかなすみきつた花

それはお母さまの愛であります、わたくしを育てるためにどんな困難にも打ち勝つて行くその腕!低くてもかほそい幼な子のささやきも聞きもろさないその耳!

わたしのためにはばらの道も踏み分けて行くその足!

今わたしが知つてゐる善いこと、正しいこと、はあかあさま! あなたの目から教えられた、お母さまの胸にわかあふれる慰めの泉にわたしたちの悲しみはあたたかたもなくぬぐい去られてしまふのです

朝も晝も夜も!流れやまぬ愛のいづみになるお母さま、やしなわれたい命の若葉、わたしの幸福は!

お母さまの笑顔から生れてきます

水素の人事異動

係長主任級五十八名

日本水素小名濱工場では十二日附をもつて係長及主任、班長級五十八名の人事異動を次の通り行つた

査察課管理係長: 鈴木輝雄、全課企画係長: 大塚静義、査察調査係長: 村井猛、研究課第二検査主任: 上松秀三、全課研究主任: 星野正平、全課研究主任: 得田逸、全課研究主任: 鈴木忠、全課研究第一係長: 大黒正和、研究第二係長: 飯田宗光、全課設計主任: 副島壽一、全課第一研究主任: 中谷嘉英、全課第二研究主任: 三浦順吾、全課第三研究主任: 玉川正、全課第四研究主任: 西村尚、全課第五研究主任: 鶴水正壽、勤務主任: 吉田泉彌、全課勤務主任: 平井浩、全課勤務主任: 齊藤浩、全課給食主任: 植村力夫、全課厚生係長: 加藤英雄、全課厚生係長: 藤原英雄、全課福利係長: 兼盛商店主任: 鈴木英賢、電機課主任: 山本幸男、全課電機主任: 松本弘、全課電機主任: 山森正敏、全課電機主任: 山森正敏

農改に勤む 玉露青年會

泉村玉露青年會(会長佐群平、副会長志賀武外會員十三名)では昭和二十年頃より青年會の行事として水稲の病蟲害の驅除馬鈴薯の病蟲害の驅除を行つてきたが、そのため馬鈴薯は二割以上の増収をみ、水稲苗代の病蟲害驅除等は完璧なものがあつた

こうした行事に要する費用は青年達が常に共同作業をなしてその利益を貯蓄してこれに充當して行つてきたことであるが、部落民もまた青年を信頼すると共に感謝しており農道修理等についても協力をおしよす相互に協力して増産に勵んでいる

公民館運営審議會 議長部長の役員決定

小名濱町の公民館運営審議會は十二日午後一時より公民館講堂に於いて開會、次の議案について審議した

一、公民館運営審議會正副議長選出については議長に齊藤晃、副議長に木田谷平の両氏に決定した

二、本年度事業実施計画については成人學級、婦人學級、青年學級、児童學級、青年學級、ヨシ講習會(毎月二日)、街頭講演會並幻燈講演會(臨時收島如鳩先生)青年指導者講習會町民体育會(文化の日)成人祭、青年産業振興大會、館報の隔月發行、繪圖展覽會その他を開催する

三、電話施設と職員増員に関する件

生産素材 公賣公告

一、賣拂物件所在地 福島縣石城郡刈羽町大字開田 勿來貯木場

二、賣拂物件種類並に數量

一、ひのき、くり丸太 一一口

二、四一一本 六二二三石八三

三、入札執行の期日 昭和二十七年五月十四日 午前十時

四、入札書開札の時期 全、年、日、午後一時

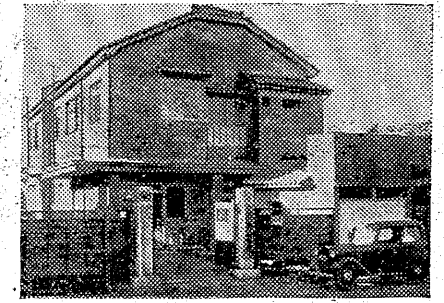
五、入札の場所 植田町營林署

六、入札の方法 入札は賣拂番号一口毎について行ふものとする

七、入札保証金 各見積金額の百分の五以上とし、端数は百円止とする

八、郵便入札及代金の延納は認めない

九、契約書案及物件明細書開覽場所 營林局利用課並に各管区事務所及前橋、水戸、宮城、前賣拂物件所在工場



石井醫院

小名濱町本町 電四七二

特選
武者人形
五月幟り
小名濱町中島 三海屋方
大丸屋人形店
製造 販賣